



発行者 三沢市役所

編集 市民相談室

44.4.10 No. 96

人口調べ

(44年3月末現在)

男 18,397人	女 19,306人
計 37,703人	世帯数 10,039
転入 81件	転出 82件
出生 52人	死亡 17人
婚姻 31件	離婚 5件



新入学児童を交通事故から守ろう

たいせつな
家庭のしつけ

家庭での交通安全指導は、くちさきの知識教育ではなく行動の教育、いわゆる「からだ」そのものに教え込み、生命のたいせつさと交通ルールを守る習慣を身にしみこませることが必要です。

真新しいランドセルを肩に元気よく玄関を出る子ども。この瞬間から車の洪水にさらされた身を守るのは、からだの内に備わった習慣（条件反射にもたからだの慣し）であるといわれています。

それは安全教育を積み重ね習慣化されるまで根気よく続けることが大切です。そのためにも親がまず研究する。(2)子どもといっしょに考える。(3)子どもといっしょに実行するの三原則を実行しましょう。

たとえば、交通ルール学習や安全な通学、通園路の選定と服装や持ち物の配慮を親がまず行ないます。

また、毎日の登校登園時は、(1)遅刻させない。(2)忘れ物をさせない。(3)叱らないの朝の三ない心得を実行することは、子どもを安全で平和な一日にスタートさせるうえで大切なことです。

とじておくと便利です ○

三沢市議会第一回定例会

十四億六千二百九十万円

市道舗装・市民プールなど

昭和四十四年三沢市議会第一回定例会が、三月十九日から三月二十六日までの八日間開かれ、昭和四十四年度三沢市一般会計予算をはじめとする二十六議案が、慎重な審議をして全議案を決議しました

昭和四十四年度の予算が、
どのように使われるか詳しく
みてみましょう。

歳入の方からみると、

① 市民税

二億千九百五十八万九千円

八千三百三十二万九千円
②固定資産税
七千六百六十九万六千円
③軽自動車税
六百二十万四千円
④タバコ消費税
三千八百二十三万八千円

対策費、庁舎建設費（設計調査費）、市民の歌制作費の費用などが含まれています。一億七千四百八十二万九千円

◎商工費は市内の商業および工業の近代化を促進し、商業圈を拡大するための費用で、中小企業育成資金の貸行なわれます。

るの左記のとおりです。
教員住宅、古小屋内体操場
根井小防音改築、三沢小講
堂防音改築、淋代小防音、
天ヶ森小中増築防音、第三
中防音改築、第一中増築防
音及び暖房設置、市民プー

十四億六千二百九十万円
○議会費は市議会活動に必要
な経費
また歳出の方をみると
二千七百八十一万五千円
○総務費は総合企画費、基地

され、多くの市民に利益されていきます。

力を更に強化するための経費で、消防自動車の購入や防火水槽が造られます。



【慎重審議をする議会本議】

○ 使用料及び手数料	二千二百三十三万三千円
○ 国庫支出金	六億七千七十六万四千円
○ 県支出全	二千七百四十七万五千円
○ 財産収入	百八十八万五千円
○ 寄付金	八十五万円
○ 諸収入	二千八百五万円
○ 市債	八千二百九十万円

市消費モニターを募集します

一
目
的

品質、量目及び価格等の諸問

負担

します。

2

三億九百六十二万八千円
●衛生費は予防接種や市民の健康診断、公害対策、じんかい焼却場等に用する費用で三千八百十九万円
●労働費は失業対策事業や離職者職業補導に使われるもので、また明るい出稼ぎ促進のために、出稼相談所も設置

- ◎土木費は市道の補装（六十一号線、栄町線）、都市計画等に使われる費用で、都市下水道や南公園築造等が行なわれます。
- 消防費は市民の生命、財産
- 三千三百一十八万八千円
- ないます。

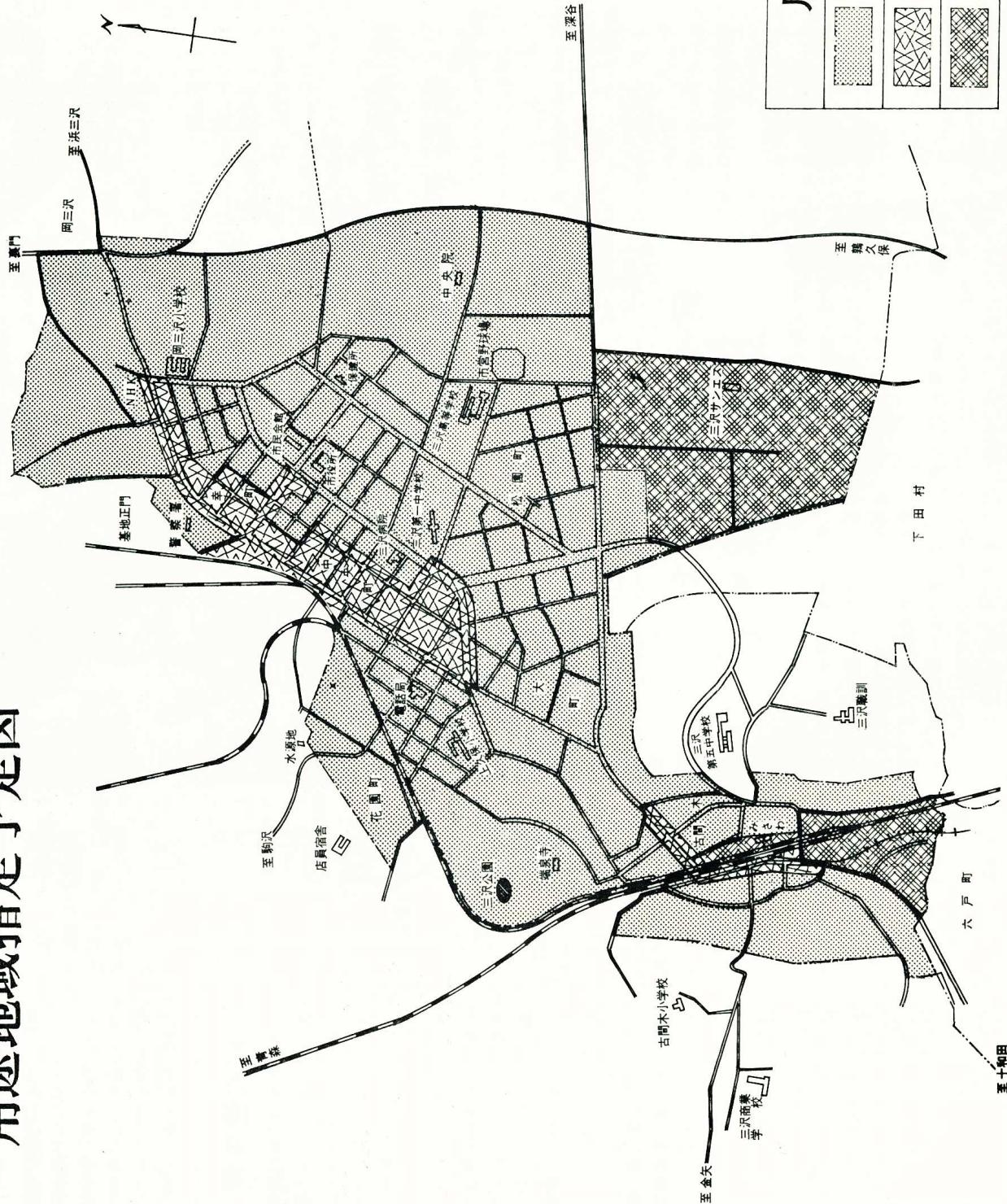
二億七千六百四十五万
五千円

市民の消費生活に関する諸題について調査報告するほか、問題について、広く婦人層のに、消費生活についての情報意見を聞いて、これを消費者や意見、要望、苦情等を隨時行政に反映させ、市民生活の提供すること。

五人目 募集人員は十名
六申込み期日 昭和四十四年四月三十日までに、市役所企画室に履歴書を添えて申込んで下さい。

モニターに対する報酬は年
五千円

用途地域指定図



凡 例			
住居地域	商業地域	準工業地域	

